

令和元年 11 月 28 日

フォレスター、XV のリコールについて

令和元年 11 月 28 日、株式会社SUBARUより、国土交通省にフォレスター、XV のリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	4612	リコール開始日	令和元年 11 月 28 日
不具合の部位(部品名)	ブローバイガス還元装置(PCVバルブ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ブローバイガス還元装置において、PCVバルブの材質が不適切なため、クランクケース接続部の耐久性が不足しているものがある。そのため、当該接続部の破損により燃焼室にエンジンオイルが浸入し燃焼、マフラーから多量の白煙が発生して、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、PCVバルブを対策品に交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	5AA-GTE	「XV」	GTE-002017 ~ GTE-002741 平成 30 年 9 月 12 日 ~ 平成 30 年 10 月 16 日	516	
	5AA-SKE	「フォレスター」	SKE-002027 ~ SKE-006183 平成 30 年 8 月 24 日 ~ 平成 30 年 10 月 17 日	4,041	
	5BA-SK9		SK9-002033 ~ SK9-012371 平成 30 年 7 月 3 日 ~ 平成 30 年 10 月 22 日	9,876	
	(3 型式)	(計 2 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 30 年 7 月 3 日 ~ 平成 30 年 10 月 22 日	(計 14,433 台)	

(備考)

本件は、令和元年 10 月 17 日付け届出番号「4576」にて届出を行ったものですが、新たに対象となる車両が判明したため、対象車両を追加して届出を行うものです。

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。